

スナジマメを探せ！

～20年ぶりの発見者になりませんか～

Zornia cantoniensis Mohlenbr.

スナジマメ [マメ科]

日本国内では高知県中部の海岸域のみに分布する（海外では台湾、中国、東南アジアに分布）多年草。沖縄県や鹿児島県でも記録があるが、標本はなく、自生があるとされる石垣島では現在も確認できていないとのこと。

開花期は6～9月で、大きさ8～10mmの黄色の花を咲かせる。葉は2枚の小葉からなり、地上部は地を這って四方に広がる。絶滅危惧IA類（環境省&高知県）。



写真：鴻上泰 1999年8月12日

◆募集する情報

国内では高知県のみ分布。当園に収蔵されている標本では、2004年8月に春野町仁ノの墓地で採集されたものが最後で、この20年の間、自生が確認されていません。土佐市新居の海岸で約10年ほど半栽培状態にあった個体は2014年に全て枯死してしまいました。今も高知に生きるスナジマメの情報をお待ちしております。

スナジマメの画像×2
(1：全体像 2：花と葉が入ったアップ)

スナジマメが生育している場所のGPS情報
(だいたいの場所でも可)

→すぐに植物園にご一報ください！

※発見した時は、まずは落ち着いて、深呼吸しましょう。
盗掘防止のため、周囲に悟られないようにしましょう。

※絶滅してしまう恐れがあるので、標本は採集しないでください。

[情報提供いただいた後は]

→後日、牧野植物園職員と共に調査にご同行いただき、職員の指定する部位または株を標本用に採集していただきます（標本の採集者になっていただくことをご了承ください）。

担当職員からひとこと

これまで、春野～南国にかけて記録がありますが、過去には例外として安芸市の大山岬で標本が採集されていることも。

夏の海辺でのデートの際、ぜひ幸せの黄色い豆を探してみてください！